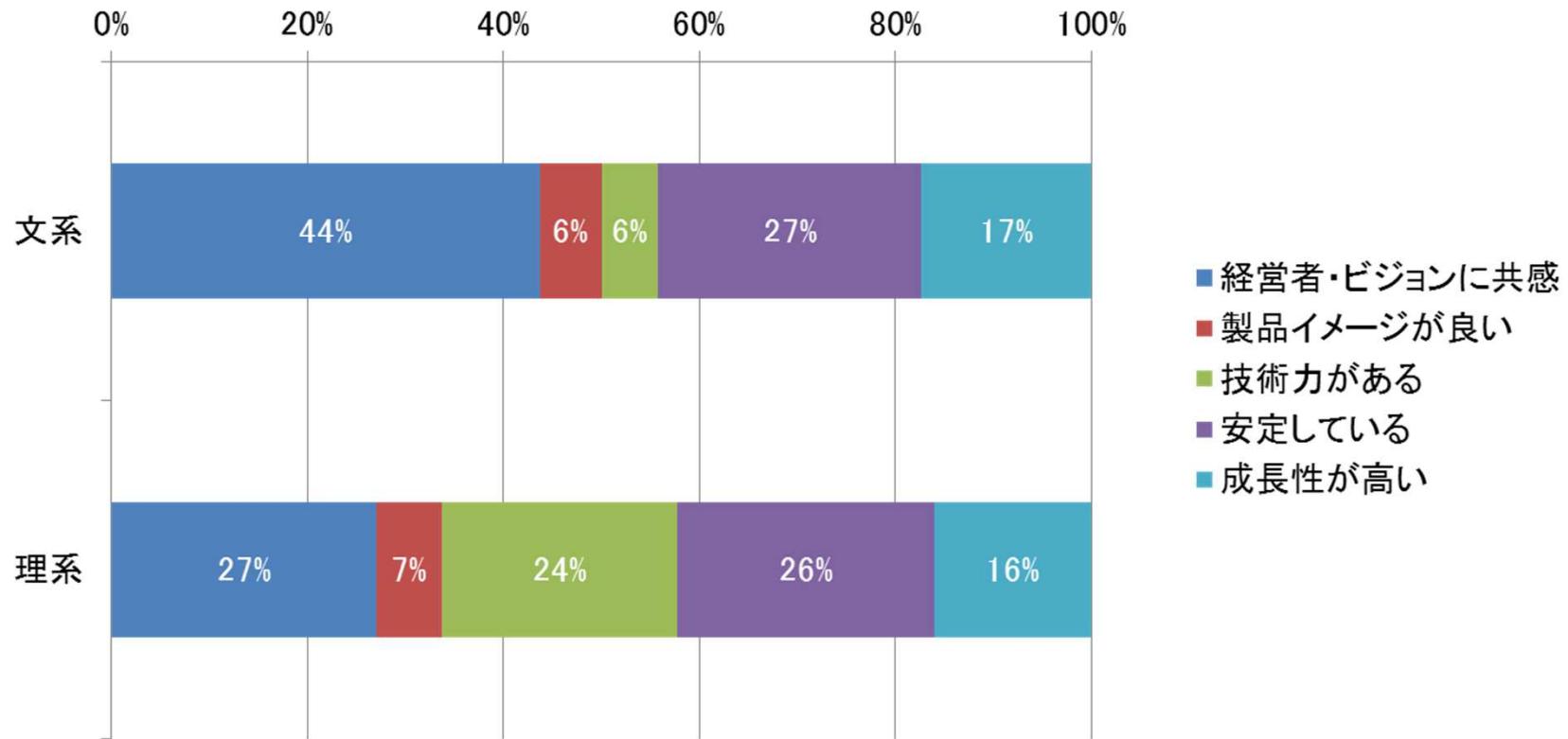


SAMPLE



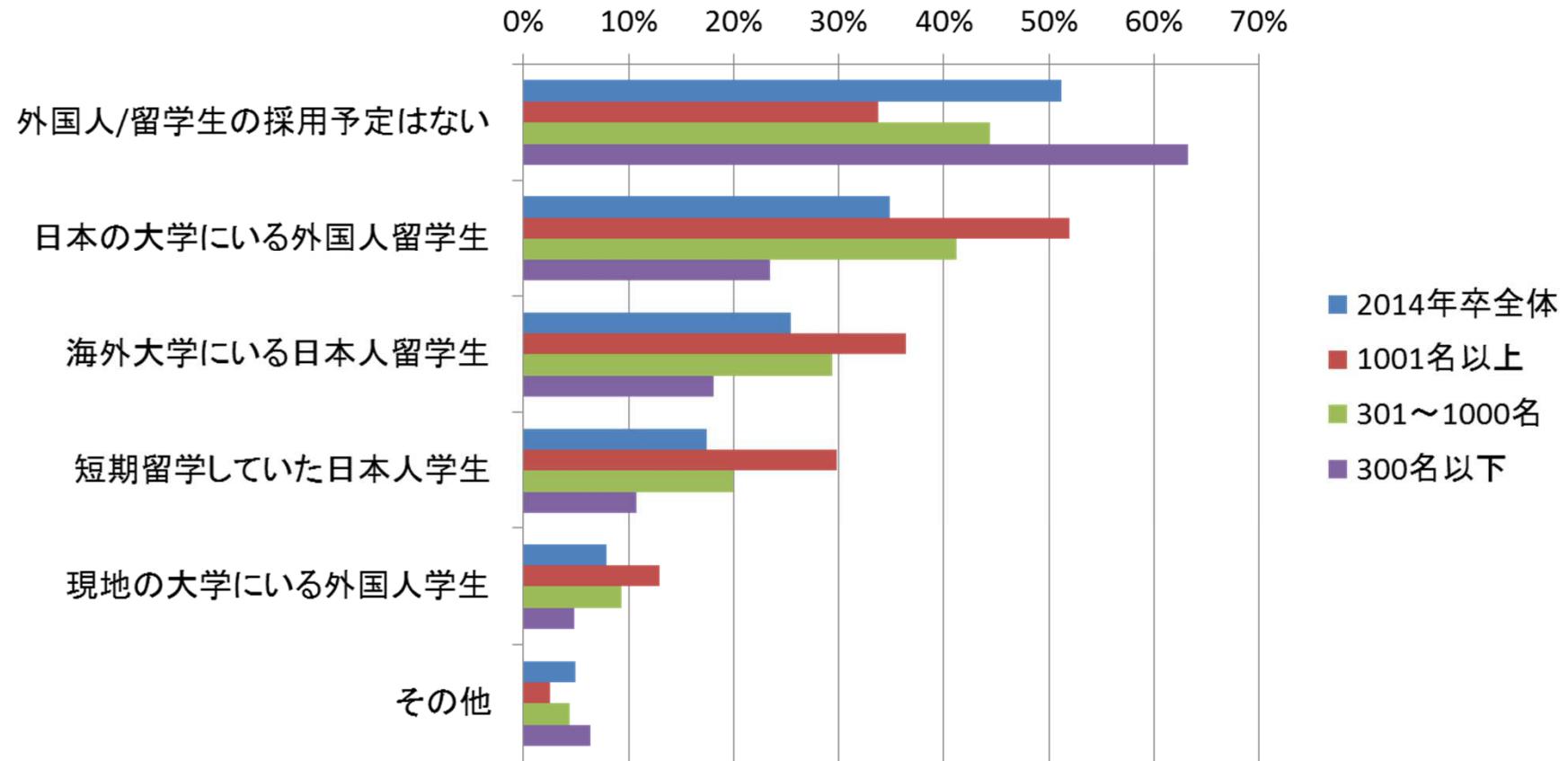
2015年新卒採用戦略策定のための 「2014年新卒採用徹底解剖CD-ROM」

HRプロ株式会社
HR総合調査研究所



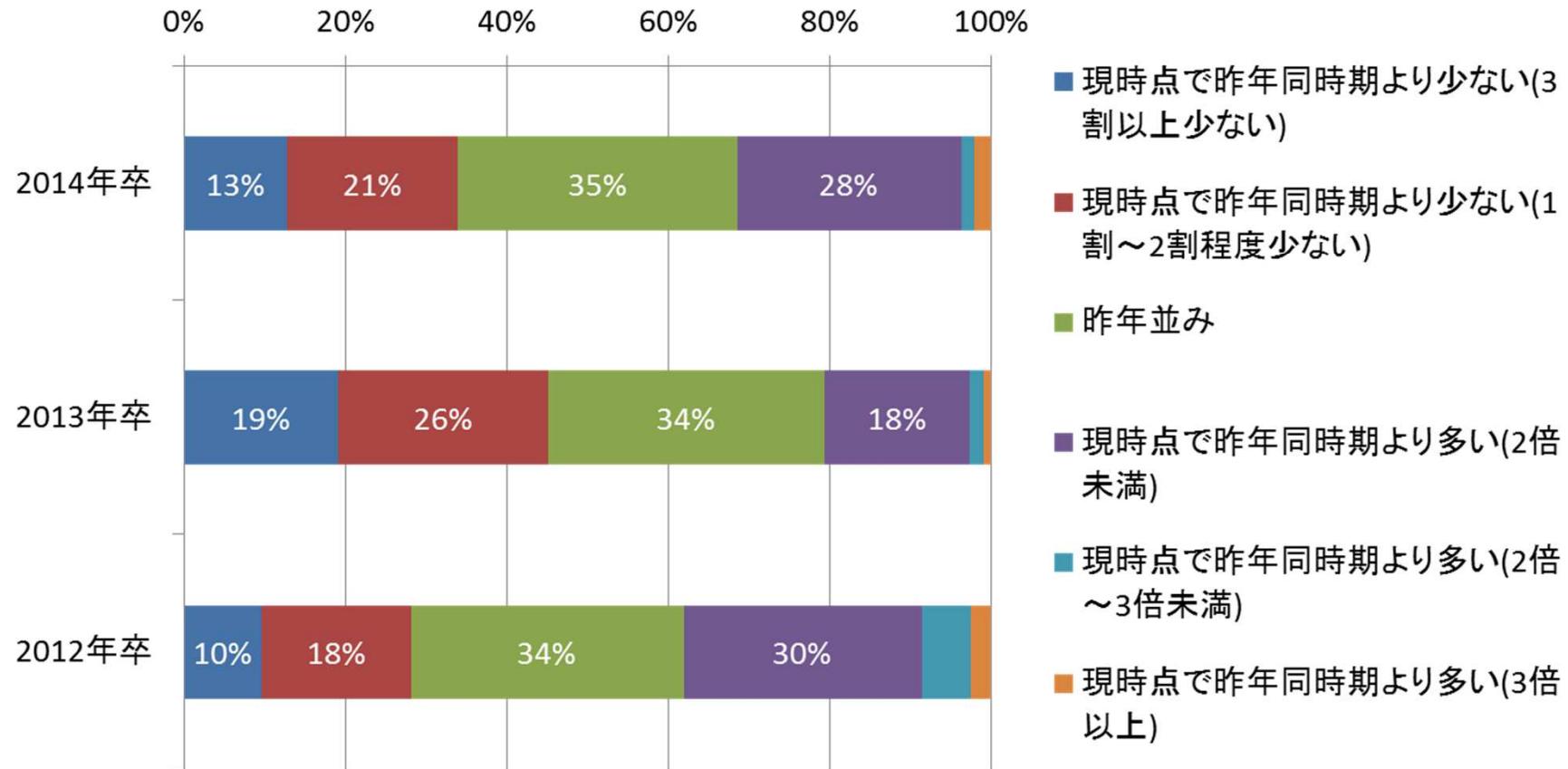
「経営者・ビジョン」を重視。理系は「技術力」も重視。

理系では「技術力」を重視する層が多く、その分だけ「経営者・ビジョンに共感」が文系よりも低くなっている。安定志向も依然として強い。



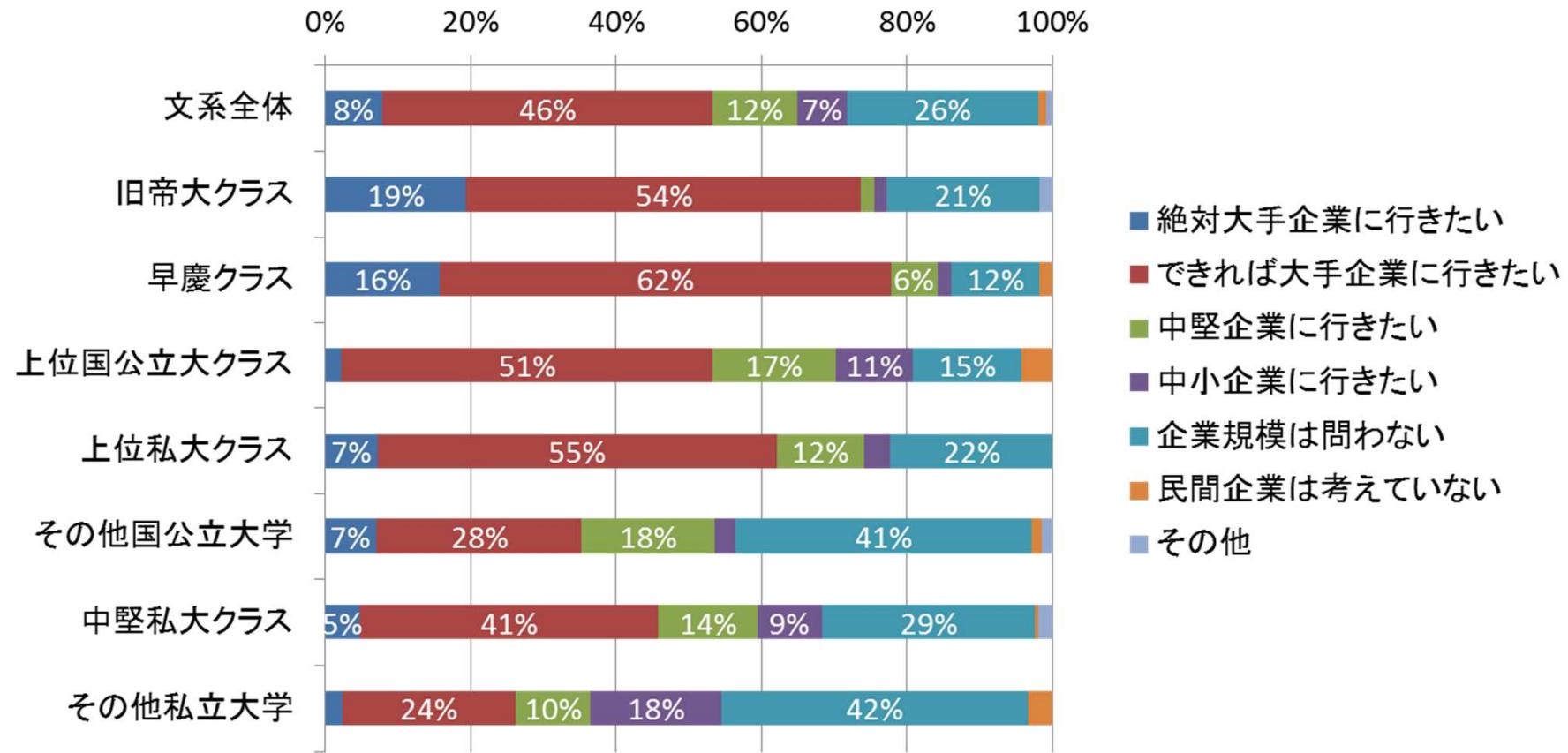
大手企業の7割がグローバル人材採用を実施

グローバル人材採用の対象としては、「日本の大学にいる外国人留学生」が最も多い。現地の大学にいる外国人学生の場合には「日本語力」が壁になっていることが多いようだ。



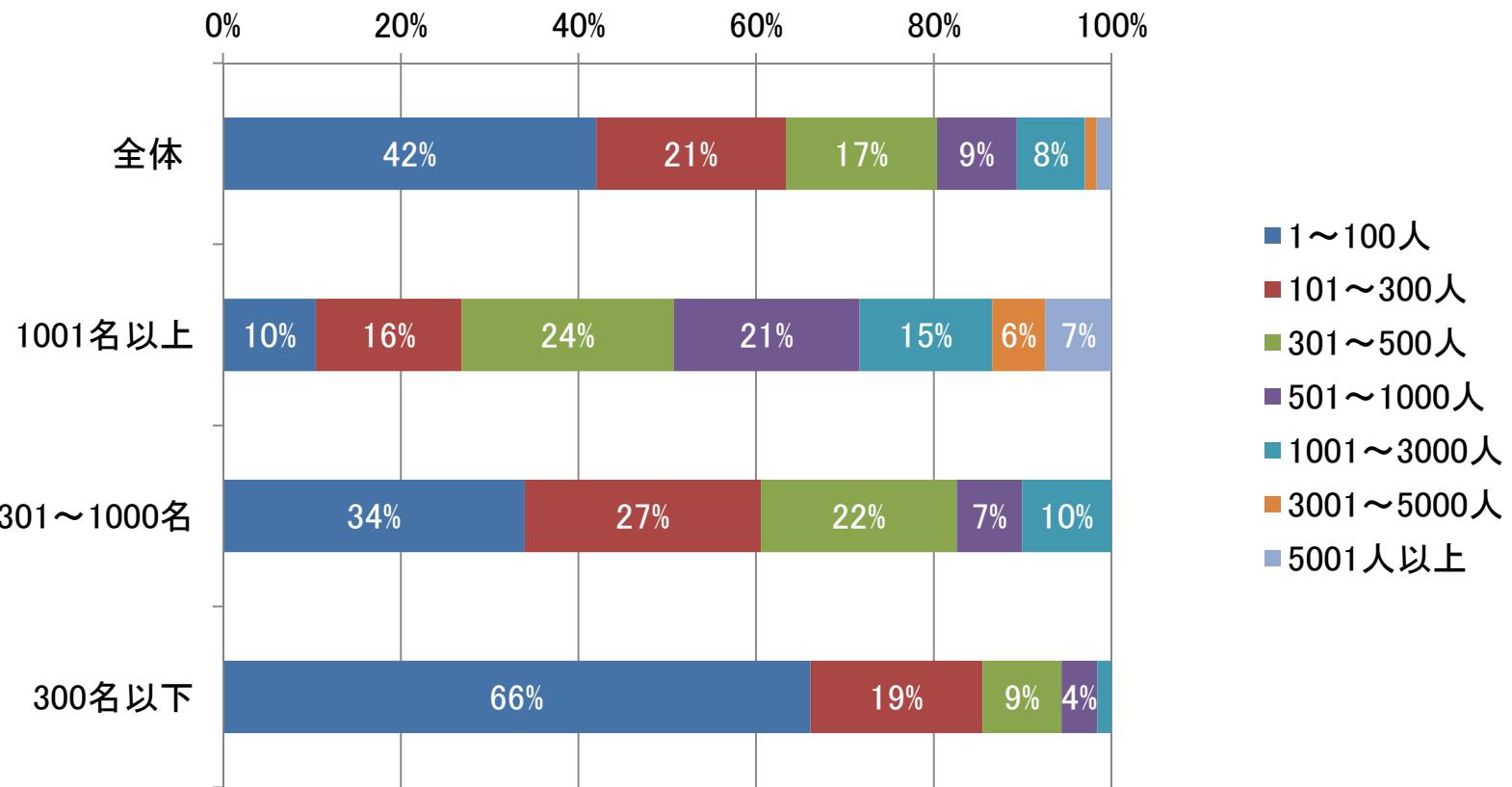
激減した前年からは改善

プレエントリーパートナーが2ヶ月短くなったことにより、「減少」した企業が続出した2013年卒からは状況は改善するも、減少傾向は変わらない。



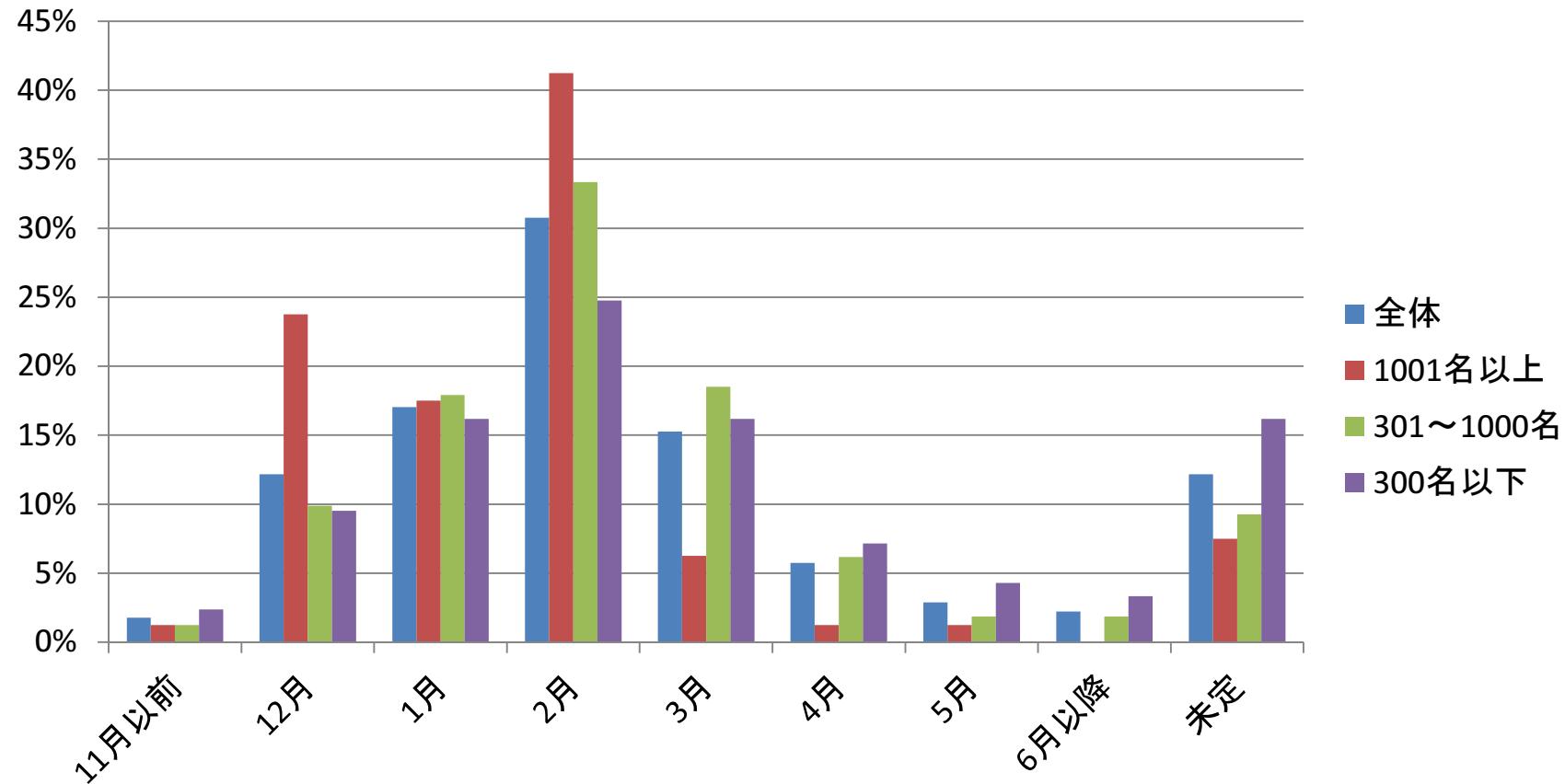
大手志向が強い上位校学生

「絶対大手」「できれば大手」を合わせると、旧帝、早慶では7~8割に及ぶ。「中堅私大」や「その他国公立」「その他私立」では2~4割に止まる。



エントリーシート受付数は企業規模に比例

大手企業の過半数が500人以上から正式エントリーを受けているのに対して、中堅企業では2割以下、中小企業では6%しかない。



大手企業の8割は2月までに個別説明会を開催

すべての企業規模で後期試験が終わる2月から個別説明会を開始する企業が多いものの、大手企業では早くも12月までに4社に1社が説明会をスタート。

■文系

順位	企業名	回答数
1	電通	43
2	日本郵政グループ	41
3	Plan・Do・See	32
4	三菱東京UFJ銀行	28
5	三菱UFJ信託銀行	26
6	JTBグループ	25
6	オリエンタルランド	25
6	博報堂／博報堂DYメディアパートナーズ	25
9	第一生命保険	24
9	東海旅客鉄道(JR東海)	24
9	東京海上日動火災保険	24
12	三井住友海上火災保険	20
12	三井住友銀行	20
12	千趣会	20
12	東日本旅客鉄道(JR東日本)	20
16	集英社	19
16	全日本空輸(ANA)	19

■理系

順位	企業名	回答数
1	NTTデータ	32
2	力ゴメ	32
3	東海旅客鉄道(JR東海)	31
4	旭化成	24
5	東日本旅客鉄道(JR東日本)	22
5	本田技研工業	22
5	野村総合研究所	22
8	日立製作所	20
9	NTTドコモ	19
10	オリエンタルランド	18
10	日清食品	18
12	キヤノン	17
13	電通	14
14	トヨタ自動車	13
14	江崎グリコ	13
14	武田薬品工業	13

「おしゃれ」・「楽しそう」など見かけに加え、「社員の声」も重視

文系トップの「電通」では、「おしゃれ」・「見ていてわくわくする」・「楽しそう」などが挙げられている。理系トップのNTTデータでは「社員のコメント・インタビュー」掲載などを挙げている。